

ご使用時の注意事項

はじめに

2011年10月以降に発売したMAGNIAシリーズにて、「HarnessEye/web」または「東芝 LC TOOL」をご使用になる場合の注意事項をご説明いたします。

対象となるお客様

2011年10月以降に発売したMAGNIAシリーズにて、HarnessEye/web または東芝 LC TOOL をご使用になる場合は、以下の手順に従って設定を変更する必要があります。設定を変更しない場合、HarnessEye/web および東芝 LC TOOL が正常に動作しない場合があります。

手順

以下の手順を、管理者権限にて実行してください。

1. ESMPRO/ServerAgent の削除

- (1) [コントロール パネル]から、[プログラムと機能](または[プログラムの追加と削除])を開きます。
- (2) 「ESMPRO/ServerAgent」を選択し、[変更と削除](または[追加と削除])をクリックします。
※ 「ESMPR/ServerAgent」が一覧にない場合は、[プログラムと機能]を閉じて「2. デバイスの無効化」を実行してください。
- (3) アンインストール後、OS を再起動します。

2. デバイスの無効化

- Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2 の場合

- (1) コマンド プロンプト、または[ファイル名を指定して実行]ボックスで、以下のコマンドを実行し、[デバイス マネージャ]を開きます。

mmc devmgmt.msc

- (2) [マシン名]・[システム デバイス]・[NEC System Management Controller]を右クリックし、[無効]を選択します。
- (3) [デバイス マネージャ]を閉じます。

● Windows Server 2003、Windows Server 2003 R2 の場合

- (1) コマンド プロンプト、または[ファイル名を指定して実行]ボックスで、以下のコマンドを実行し、[デバイス マネージャ]を開きます。

```
mmc devmgmt.msc
```

- (2) デバイス マネージャで、[表示]・[非表示デバイスの表示]をクリックします。
- (3) [マシン名]・[プラグ アンド プレイではないドライバ]・[NEC System Management Controller]を右クリックし、[無効]を選択します。
- (4) [デバイス マネージャ]を閉じます。

EXPRESSBUILDER を使用する場合

EXPRESSBUILDER に収録されている「ESMPRO/ServerAgent」をご使用になる場合は、上記の設定はしないでください。また、「NEC System Management Controller」を一度無効に設定した場合は、再度有効に戻してください。その場合、HarnessEye/web および東芝 LC TOOL はご使用になれません。